

2010年3月期決算説明会

京成グループ中期経営計画 「F4プラン」総括



2010年5月18日
京成電鉄株式会社

目次



「F4プラン」(2008年3月期～2010年3月)総括

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 2010年3月期 通期の実績 | ・・・P 1 |
| 2. Fプランの推移 | ・・・P 2 |
| 3. F4プラン数値計画達成目標との比較 | ・・・P 3 |
| 4. F4プランの事業計画達成状況 | ・・・P 4～8 |

2010年3月期 通期の実績

◇前回予想(第2四半期決算短信発表11/10)との比較

	2010年3月期		増減率
	実績	前回予想	
営業収益	2,425億円	2,422億円	0.1%
営業利益 (営業利益率)	222億円 (9.2%)	208億円 (8.6%)	6.8% —
経常利益	220億円	194億円	13.3%
当期純利益	133億円	110億円	20.6%
有利子負債残高 (EBITDA倍率)	4,212億円 (9.8倍)	4,200億円 (10.0倍)	0.3% —

※有利子負債残高にはリース債務を含む

※EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

Fプランの推移

期間	各中期経営計画 最終年度				主な実施内容
	営業利益	経常利益	有利子負債残高 (EBITDA倍率)※	自己資本比率	
1998年度～ F1プラン ～2000年度	億円 166	億円 108	億円 5,217 (14.8倍)	% 9.9	・旧千葉急行電鉄線(現千原線)資産・営業譲受 ・北総線 印西牧の原～印旛日本医大間開業 ・当社バス事業段階的に新設子会社に営業譲渡
F2プラン ～2003年度	206	160	4,969 (13.0倍)	12.3	・当社全バス事業 京成バスへ営業譲渡 ・旧京成不動産 分割・吸収合併 ・複合施設「ミラマーレ」(千葉市)開業
F3プラン ～2006年度	231	195	4,359 (10.6倍)	20.1	・船橋市内連続立体化 高架化完了 ・旧都市基盤公団線 資産譲受 ・「京成百貨店」(水戸市)移転・開業 ・PASMO、京成カード発行
F4プラン ～2009年度	222	220	4,212 (9.8倍)	22.5	・成田スカイアクセス開業準備 ・グループ資産の有効活用 ・帝都自動車交通連結子会社化
2010年度以降 新たな100年へ	創立100周年				長期経営計画「Evolution plan」(2010～2021年度)

※有利子負債残高にはリース債務を含む

※EBITDA倍率 = 有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

F4プラン数値計画達成目標との比較

	実 績			F4プラン目標 2010年3月期
	2007年度	2008年度	2009年度	
営業利益 (営業利益率)	236億円 (9.9%)	230億円 (9.9%)	222億円 (9.2%)	250億円以上 (10.0%以上)
経常利益	204億円	207億円	220億円	190億円以上
有利子負債残高 (EBITDA倍率)	4,220億円 (9.9倍)	4,100億円 (9.6倍)	4,212億円 (9.8倍)	4,500億円以下 (10倍以下)

※有利子負債残高にはリース債務を含む

※EBITDA倍率＝有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)

F4プランの事業計画達成状況①

コア事業(運輸業)の基盤強化と新線開業に向けた事業推進

<成田新高速鉄道プロジェクトの推進>

日暮里駅改良工事・高砂駅金町線高架化工事の推進

日暮里駅総合改善事業完了(2010年3月)

高砂駅金町線高架化切替(2010年7月予定)

新型スカイライナー(8両4編成)及び一般特急用車両(8両3編成)の導入

開業までに更に新型スカイライナー(8両4編成)、一般特急用車両(8両3編成)を導入

成田高速鉄道アクセス(株)による新線区間の建設及び既存施設の改良

空港第2ビル駅: 上り線増設(2009年11月)

新線区間・北総線: 工事完了(2010年3月)

習熟運転開始(2010年3月)

新座席予約システムの導入

スカイライナーチケットレスサービスの開始(2010年3月)

F4プランの事業計画達成状況②

コア事業(運輸業)の基盤強化と新線開業に向けた事業推進

<バス事業>

高速バス路線の拡充

成田空港線、TDR線、東京駅線各2路線増

(成田空港線30路線、TDR線14路線、東京駅線11路線、羽田空港線8路線)

高速バス収入割合は+2.2pt拡大し、運送収入の25%まで拡大

地域公共交通活性化法の活用

江戸川区環七シャトルバス本格運行開始(2009年4月)

千葉市幕張地区の連節バス10両代替、車内での鉄道運行情報提供開始(国内初)
(2010年3月)

グループ22社3,500両体制(2009年度末現在)

<タクシー事業>

帝都自動車交通(株)の連結子会社化(2009年3月)

グループ34社2,700両体制(2009年度末現在)

F4プランの事業計画達成状況③

事業エリアの集中及び保有資産の活用

<流通業>

エキナカ・高架下等沿線地域への店舗展開

高架下商業施設「ネクスト船橋」開業(2009年3月)(2009年度末:SC7箇所)

コミュニティー京成運営によるコンビニエンス・ストア4店舗増(2009年度末:16店舗)

ストア業におけるスクラップアンドビルドの継続

リブレ京成1店舗新設、6店舗閉店(2009年度末:27店舗)

<不動産業>

賃貸開発:安定的収益源となる賃貸資産の拡充

2006年度比賃貸収入17億円増(2009年度実績:81億円)

分譲マンション・戸建開発:沿線活性化に寄与する住宅開発

F4プラン3ヶ年累計計561戸販売

F4プランの事業計画達成状況④

お客様第一主義の徹底と「京成ブランド」の浸透

<BMK(ベストマナー向上)推進運動の継続>

選ばれる京成グループを目指し、サービス向上に向けた取り組みを展開(1999年度～)
参加会社数 当社及び京成グループ98社(24,500名)

<PASMO電子マネーサービス利用範囲の拡大>

電子マネーサービス取扱箇所の拡大
2008年3月のサービス開始から1,397箇所へ拡大
リブレ京成全店及び帝都自動車交通のタクシー全車両へ導入(2009年度)

<京成カードの利便性拡大>

楽天、ANAマイレージ等とのポイント提携実施
京成グループ共通販促ツールとして活用

F4プランの事業計画達成状況⑤

グループ経営推進体制の強化

<内部統制システムの整備>

コンプライアンス・リスク管理委員会の運営開始(2008年4月)
内部監査部の設置(2008年7月)

<資本の集中>

帝都自動車交通(株)を株式追加取得により連結子会社化(2009年3月)
船橋交通(株)、合同タクシー(株)、市川交通自動車(株)の連結子会社3社を
簡易株式交換により完全子会社化(2010年3月)

<鉄道、バス、タクシーの事業別業務連絡会の活用>

車両・資機材の仕様統一、共同購入、貯蔵品の適正化、
タクシー共同無線の一部導入、人材確保へ向けた施策の共有

本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。
実際には、様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

F4プラン キャッシュフロー実績

別紙資料



	F4プラン(実績) 3ヶ年計	F4プラン(計画値) 3ヶ年計
営業活動による キャッシュフロー	約1,001億円	約1,000億円
投資活動による キャッシュフロー	△約546億円	△約850億円
フリー キャッシュフロー	約455億円	約150億円
財務活動による キャッシュフロー	△約441億円	△約150億円

計画値との主な差異事由
OLC株式のTOB応募
(約190億円)及び設備
投資の抑制等により減少

	F4プラン最終年度 2009年度末	F4プラン目標
有利子負債残高	4,212億円	4,500億円以下

※有利子負債残高にはリース債務を含む

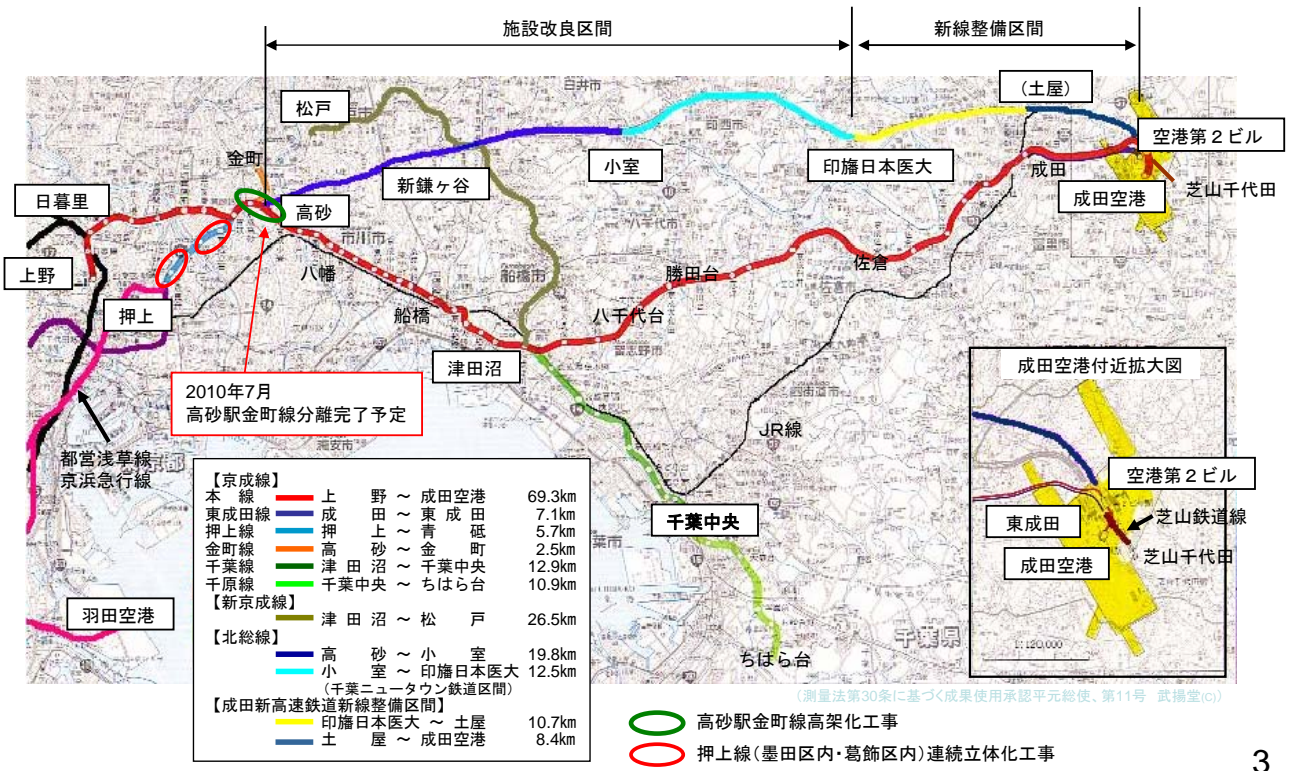
成田新高速鉄道プロジェクト関連投資額



	総額	2009年度迄	2010年度 (見込み)
(1)開業準備に関わる設備投資	294億円	267億円	27億円
・高砂駅金町線高架化工事	66億円	57億円	9億円
・日暮里駅総合改善事業	17億円	14億円	3億円
・車両基地増強(高砂・宗吾車両基地)	10億円	10億円	—
・駅務機器・システム改修	42億円	32億円	10億円
・施設改良工事等	9億円	4億円	5億円
・旧都市基盤整備公団線資産譲受	150億円	150億円	—
(2)日暮里駅総合改善事業(預託金)	135億円	135億円	—
(3)リース設備投資	209億円	106億円	103億円
・新型スカイライナー	150億円	75億円	75億円
・一般車両	53億円	27億円	26億円
・その他	6億円	4億円	2億円
(1)+(2)+(3) 合計	638億円	508億円	130億円

京成線及び関連鉄道路線図

2010年7月17日 成田新高速鉄道開業予定

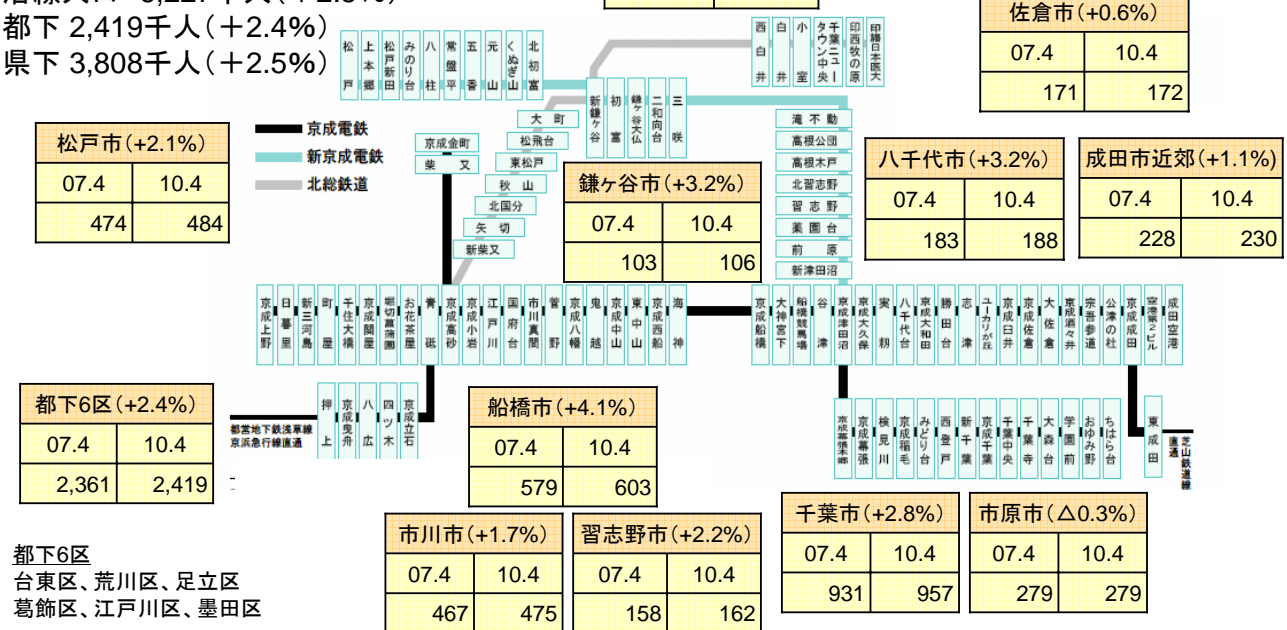


沿線人口(2010年4月、F4プラン開始時2007年4月比)

事業エリア 東京都東部・千葉県
 営業距離 161.2km(当社、北総、新京成)
 駅数 103駅
 自治体数 都下6区、県下13市 3町
 沿線人口 6,227千人(+2.5%)
 都下 2,419千人(+2.4%)
 県下 3,808千人(+2.5%)

千葉NT近郊 (+8.0%)
 白井市、印西市

成田市近郊
 成田市、富里市、酒々井町、栄町、芝山町



数値は自治体公表値による